

Pick Up

新年度予算 議会が特に審査を深めたものや新規・重点事業の一部を紹介



90万円

子育て世帯に対する支援の充実
 こども誰でも通園制度や、小学1年生へ成長に沿った本を贈るブックセカンド事業を実施します。



複合施設外観イメージ

11億3,585万円

複合施設整備事業の推進
 施設愛称を「ふかふか」に決定し、令和8年11月の供用開始に向けて建設工事などを進めていきます。



留萌本線代替交通「きたそライナー号」

6,273万円

公共交通の確保・再構築
 留萌本線の代替交通やAIデマンド交通の導入など、効率的で持続可能な公共交通を再構築します。



ZERO CARBON HOKKAIDO FUKAGAWA
 1,432万円

脱炭素の推進
 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に加え、公用車に電気自動車を導入します。



1,458万円

自治体DXの推進
 キャッシュレス公金収納やAI電話の導入など、デジタル技術を活用した各種施策を展開します。



3,993万円

関係人口創出に向けた取組
 空き家起業型地域おこし協力隊の配置や保育園留学事業などを展開し、関係人口を創出します。



6,898万円

公共施設の計画的な修繕
 計画的な修繕により公共施設の長寿命化を図るほか、災害時の避難所などにエアコンを設置します。



9,308万円

消防車両の更新
 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車を更新します。

会計名	予算額(万円)
特別	
介護保険	246,560
国民健康保険	277,600
後期高齢者医療	52,600
企業	
水道	94,660
下水道	159,020
病院	699,058

予算審査特別委員会での審査経過

3月3日の本会議で、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、松本議員が委員長に、新田議員が副委員長に就任し、4日間の委員会審査を行いました。

委員会では、各会計の担当課長等から予算の説明を受けた後、各委員が予算書や補足資料に基づき所管から聞き取りを行い、理解を深めるとともに疑問点を整理しました。その後、3月13日、16日、17日の議場での委員会においては160項目にわたる質疑を行い、17日には各会計について討論・採決を行いました。

3月19日の本会議において松本委員長より、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、病院事業会計の4件が賛成多数、そのほかの3件については全会一致で「原案のとおり可決すべきもの」との委員会報告が行われました。



松本予算審査特別委員長

新年度の予算が 決まりました



各会計総額 **354億5,498万円**
 うち一般会計 **201億6,000万円**

第1回定例会
 議案・審議結果のあらまし

3月2日開会の第1回定例会に提案された議案は、条例6件、令和7年度補正予算8件、令和8年度当初予算7件、決議2件、意見書1件、付議事件5件の合わせて29件でした。

うち、補正予算7件、付議事件4件は初日に全会一致で可決または同意。3月3日の本会議で提案された条例1件は全会一致で可決。残りの条例5件と当初予算7件、付議事件1件は、3月9日から各委員会審査を経て、19日の最終日に、全会一致あるいは賛成多数で可決しました。

19日の最終日は、追加提案の補正予算1件、意見書1件、決議2件を全会一致で可決しました。

市議会だよりに掲載しきれなかった案件はHPで確認できます。



議決結果